

# 説苑



## 歴代内務國土局長と其時代 (二十七)

——新居善太郎氏の續き——

### 清 水 生

#### 新居氏と語る

そこで筆者は一度新居局長に對面して見たいと思つたので、某日内務省の地方局長室に氏を訪れたのである、既に來訪者が二三人あつたので刺を通じて待つこと暫時にして面會することを得たが、筆者は地方局長と云ふ職は非常に多忙であるのに鑑みて、成るべく冗話を省くために短刀直入的に來意を告げ氏が國土局長であつた當時の感想とでも

云ふやうなことを聞いたら氏は。

一體……私はこれまで土木のことには關係したことは多  
いのであつて、以前に復興局の建築部に居たことがある  
が、當時建築部長は笠原氏で庶務課長は現在滿洲に居る  
武部氏であつた、私は當時事務官として東京神奈川の建  
築行政の監督の仕事や土地の區劃整理の仕事や講演等も  
やつて居たが。

と、氏は復興局在職當時の模様を語られたあとに續いて。

夫れから私は土木局の事務官に轉じたのであるが、主として道路や港灣の關係の仕事に當つてゐた、其後道路課長等に就任したことがあるので鹿兒島縣知事から國土局長に轉任して國土局に來ても丁度吾が家に歸へつたやうな氣持であつた、そうして國土局には以前から知つた人々が多いので皆なが大いに私を助けてくれたことは愉快であつた。

と氏は茲で國土局内の明朗の氣勢の下に職員一致で働いたことを語つて。

實は國土局になつたので其の性質と使命の實現には却々困難性があつたことは自他の認識するところであつたが、これを實現する上に於いて從來の豫算關係や資材關係等種々の困難もないではなかつたがこの間一同が氣持よく働いてやつてくれたので大なる過ちなくその職責を全うしたやうな次第である……實を云へば私は若き時初めて土木局に入つたときは惱みがあつた、それは何等か

こゝは精神界と離れたやうに思ふたからであるが、道路課長や河川課長等をやるにつれて段々その惱みは全然無くなつて土木行政も土木技術も共に日本精神の發露であると眞摯に考へるやうになつたのである。

と氏は最初は土木局と云へば精神的に何等か人間離れをしたやうに考へたことを直卒に語つたのである、大體に於いて人を對象でなく土地を對象とすることが土木行政……土木事業の主題であるから氏は未だ若き時代にかやう思つたのも無理はないと思はれるのである、偕て氏は更に言葉をつら。

例へば風水害のあつた度毎に長くも御下賜金を賜はる、宏大無邊の大御心に對し奉つても土木事業と云ふことは如何に大切であるかを考へられるのである、即ちこんな場合は勿論急速に復舊事業を致さねばならぬと共にこの大御心を體して吾々は平素から治水に港灣に道路に其他土木事業の一般に互つて完全を期して國土の安全を守り殖産興業の發達に資せねばならぬ、斯様に思ふて道路一

つを作る隧道一本を貫くの困難もこれに打ち勝つて總てが……大御心に副ひ奉るやう期待しての仕事であると思はれるのである。

と、茲に氏は縷々土木精神を説いたあとで。

#### 時局即應の土木行政方針

土木行政……事業は永久に現はれてこれに立脚して物心一體となつて何等の不純なく確信を以て一路邁進が出来る有難さがある、世間では往々土木と關聯して疑獄事件を豫想するが、過去に於てはかやうな不祥事もなかつたではないが現在は眞に日本精神を發揮して職員一同は戦時將兵の奉公にも比すべき覺悟で皆一同一生懸命に働いてゐる。

と語り、こゝで筆者は土木局が國土局となつたのについて意見を求めたら氏は。

従來の土木局を廢して新に國土局として新設したのは一言にして云へば土木行政を時局に對應するため其の機構の進展を計つたのであつて、土木と云ふことも夫れ自身

が大いに國土計畫に密接なる關係を持つてゐるからである、而してこれが反面に於いては土木奉公の範圍區域が多いのであるからこの機構を増強する必要が生じたからである、勿論現在の國土局もそうであるか殊に従前の土木局は地域的には日本の内地を對象として居たが、時局の進展に連れて將來は所謂大東亞共榮圈の建設に伴つて東亞の土木技術事業等を引受けなければならないやうになる、現に以前でも土木局で斡旋して局出身の技術者が滿洲國は勿論、北支や遠くアフガニスタンの道路建設等又は泰國の港灣施設の事業等を擔當して彼地に赴いたこともある次第で、これからも共榮圈の著々進捗につれて益々この必要が多くなることゝ考へられるのである、従て國土局はこの魄氣の下に進んで居るのである……要するに戰勝を決する土木戰を敢行して重要要素を檢討して以て其の心持ちで在職當時仕事に當つたのであるが現在も同様である。

と語られたが更に話は續いて。

私の國土局長時代には從來あまり重點を置かなかつた、即ち輸送關係のことや、港灣等の荷役能力の増進のための工事施設其他軍事に必要な道路施設等々に其の重點を置いて迅速に竣工するやうに勉めたのである、勿論現在もこの方針で進んでゐるが例へば大きな仕事であつてこれが時局にあまり關係が深くないものは後と廻して畢竟土木の範圍も一つに戦局に即應する方針の下に着々と進捗せしめたのであるこれがために從來の方針を屢々再検討したのであつた。

と、云はれたが、こゝで筆者は地方局長たる氏の事務繁忙なるに顧みて大體この位にして局長室を辭去したのであつた、要するに新居氏が國土局長在職中に於ては土木行政も亦これに伴ふ事業も總てを一切擧げて時局即應聖戰完遂のために全力をこの目的に向つて着々と進捗せしめたことであつて勿論氏が去つたあとの現在の國土局の方針も何等の變りのないことは云ふまでもあるまいと思はれるのである。

### 歴史の轉同期に改良の行政官

偕て人間といふものは勿論其の人を他から聞いても人と成りは略ぼ判るものであるがこれは人の批判と云ふものは大體に於いて共通點のところがあるからである、併乍ら眞に其の人物について感ずるのは他に聞き亦直接其の人に自ら接して見る必要がある、筆者は新居氏と對面した時間は僅かに二十分を過ぎないが恰も最對面にあるにしても前號に書いたことに大差なかつたことを心密かに首肯したのであつた回轉椅子に腰を下して温顔を以て微笑を帯びて次から次へと語る氏は實に筆者にとつては心地よく殊に初對面にも拘らず何等の城壁を設けず何等の蟠りもなく快活であつたことは誠に好良の行政官であると思つたのである、地方局長の激務に日夜心勞しても聊かの疲れを見せず、意氣軒昂として戦時下超非常時局に最も重要な内務行政の一角に起つて善所して行くところに氏の將來性は多分に含まれて居る、良材であつても良工に運ばねば良作品が得ないと同様に氏は例へ頭腦明晰にして所謂優秀型であ

つても只だ單に夫れだけではどうかと思はれるが氏は官途に入つて以來其の經歷が示す如く或る時は首相秘書官たりまた或る時は復興の事務に携はり又出でては地方長官として行政の第一線に立ち行政官としても又人間としての多大の修養をなし經驗を積んだことと思はれるのである、今や世界歴史の一大轉回機に際會して過去一世紀半に互つて發達し續けた自由主義と個人主義を基調とする政治經濟文化等凡ゆるものが新しい政治經濟文化等の創成によつて一大轉回を試みんとしつゝある重大時機に於いて内政上樞要にして責任ある地位である地方局長の職に居ることは誠に適材を適所に置いたものと云はざるを得ないのである、茲に氏の益々健在を祈ると共に現下の超非常時局に對所して地方行政を一層鞏固ならしめ以て戦力の増強と發展に力を致して貰ひたいことを切望してこの拙稿を了ることにする

「在文責記者」

### 本誌九月號重要記事

一、自動車交通事業法並に同法附屬命令の改正に就て

一、蘇聯領沿海州の歴史産業交通の概況

一、曲げモーメントを受ける單鐵筋T形梁の應力度算  
定係數表(下)

一、歴代内務國土局長と其時代

一、名古屋土木出張所職員鍊成

一、時局日誌(七十)